事前予告

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会(MISA)

2023 年度 新卒者等未経験者向け実務基礎研修(対象:新卒・中途)

(宮城県委託「令和5年度 新卒者等未経験者及び中堅層向け IT技術者育成事業」)

開催予告・事前予約申込受付のご案内

MISA では、新卒者等の IT 業界への就職促進を主な目的とした宮城県委託「新卒者等未経験者向け実務基礎研修」を実施する予定です(宮城県との契約締結が前提)。

つきましては、受講の事前予約申込を受付いたしますのでご案内申し上げます。

<研修の開催概要>

■期 間:2023年4月4日(火)~6月19日(月) 全50日間

※コース単位や科目単位での一部受講は不可(全コース受講が条件)

■受講対象; 2023 年度入社の新入社員など (MISA 会員の有無、情報系/非情報系出身は問わず)

★2022 年度からの変更点・・・2022 年度日数: 45 日間 → 2023 年度日数: 50 日間

- ・データベース/JavaScript など日数が短くストレスのかかっていた日数の拡大(+3日)
- ・システム開発実践(プロジェクト型演習)の日数の拡大と充実化(+2日)
- ※研修は非情報系出身者に合わせて進めますが、情報系出身者が受講しても十分有意義な研修です。
- (情報系出身者と非情報系出身者の間の「教え合いを通じた成長」が本研修の大きな特色です) ※新卒者だけでなく、既に勤務または勤務予定の中途/第2新卒採用者も受講対象となります。
- ■受 講 料:無料(宮城県委託事業のため)
- ■会 場:遠隔(オンライン) 開講(Zoom を利用予定)
 - 一部日程のみ仙台市中心部で集合研修により開催(会場はお申込企業の方に別途通知)
 - ・遠隔受講に必要な場所・機材・回線、実習に必要なPCは各企業で準備いただきます。
 - ・遠隔での研修開講日の受講場所は問いません(各会社内、ご自宅など共に可)。
 - →双方向の研修となりますので、各社の共用オフィス内からの受講は原則不可
 - →研修受講中は「画面 ON での参加」を必須とします(バーチャル背景の利用は可)
- ■定 員:20名(先着順に定員充足の段階で予告なく申込締切となります)

くお申込み>

別紙の申込書により MISA 事務局宛に e-mail または FAX でお申込みください。

- ※1 社からの複数名以上の申込については全体枠の中で調整させていただく場合があります。
- ※事前予約時点で定員を上回る場合、改めての募集は行わない場合があります。
- ※採用継続中などで受講者名が決まらない場合の「人数枠での事前予約」は2023 年度より不可とします。 但し事前予約段階で1名以上の「受講者を決めた申込」を受理させていただいた企業に限り、その後追加 での採用が決まった場合は、定員充足に係わらず追加申込の受付を柔軟に対応する用意があります。

<お申込み・お問合せ先>

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 (MISA) 事務局

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1 丁目 6-1 O EARTH BLUE 仙台勾当台ビル 5F

■研修の目的

・ 本研修は県内の特に中小の IT 企業が安心して人材採用ができる人材育成プログラムを提供することにより、県内 IT 企業への就職促進を図ることを目的としています。県内 IT 企業に新たに採用された者を主な対象とし、開発現場が求める実務基礎素養の育成と底上げを図ります。

■本研修の特徴

・ 現場の OJT に配属できるレベルを到達目標とし<u>学習内容を絞り込み、反復学習による定着を目指した</u>カリキュラムとしています。研修受講後に技術者派遣 (SES) や客先常駐などのプログラマー人材として働くことを想定した内容で構成している点も本研修の特色です。

研修全体の特徴	(2023 年度)
対象	県内IT企業に新たに採用された方(中途・第2新卒可)
	情報系出身の有無は問わず
	【参考】2022 年度の実績では全体の約半数が文系/短大等の非情報系出身者
事業目的	新卒者、未就労者等の IT 業界への就業促進(宮城県の施策に基づく委託事業)
	⇒本研修は"高度なSE人材育成"を狙いとした「MISA認定職業訓練新人研修(人財委員会主催)」
	や民間の新人研修のような「研修サービス」ではありません。県内 IT 企業に新たに採用された
	方のIT人材としての基礎素養の底上げと地域中小IT企業への定着促進を狙いとした事業です。
総日数	50日間
一部受講	不可 ("ビジネス基礎のみ"などの選択受講はできません)
育成人材像	現場の OJT に円滑に入ることに特化した底上げ(プログラマー育成)
研修開催形式	オンライン主体(→コロナ収束の有無を問わず、業界全体としてオンライン業務
	が増えていることを鑑み、オンラインでの仕事に慣れることを重視)
	要所要所で集合研修も交え、オンラインとの使い分けも体得
各個別カリキュ	- ラム毎の特徴
ビジネス基礎	3日間(重視しつつ最低限)、「マナー」、「職場でのコミュニケーション」、
	プログラミングに不可欠な「論理思考」に絞った内容
システム開発	C 言語で文法に慣れてから Java へつなげる(反復学習と定着)
の実務基礎	(いきなり Java はやらない/未経験者を想定した基本重視の内容)
	DB は SQL によるデータアクセスのみ (DB 設計系の内容は含まず)
	Web システム開発に必要な画面周りの技術(HTML/CSS/JavaScript)も重視
Web アプリケー	Java による Web アプリケーション開発について、基礎理論を説明しながら講義
ション開発	と演習の反復による学習
(基礎)	(オブジェクト指向の概念とプログラミングの定着を重視した反復)
システム開発	"顧客ヒアリング""プロジェクトマネジメント"などのSE育成の高度な内容
実践(基礎)	は含まない。上流から下流までの開発工程全体の体験をしつつ、開発工程の中で
	のPGとしての自らの立ち位置の理解に主眼を置いた個人/グループ演習
その他	技術者派遣(SES)や客先常駐で働くことを想定した派遣法やセキュリティなど、
	現場配属以後に必要となる実務周辺知識が含まれる。
講師	前半:教育系講師("教える"を重視)/後半:現役 SE 講師("自ら学ぶ"を重視)

2023 年度 新卒者等未経験者向け実務基礎研修 計画カリキュラム

科目名	内容	日程	予定講師
① ビジネス基礎素養コース 4/4 (火) ~6 (木) 3日間			日間
ビジネス基盤養成	基礎的なマナー・電話応対・名刺交換、	4/4 (火) ~6 (木)	杉山経営研究所
【集合】	報連相、論理思考など	(3 日間)	(仙台市)
	(会場:仙台市中心部)		杉山厚志
② システム開発の	実務基礎コース 4	/7 (金) ~25 (火) 13	日間
IT システム基礎 I	IT システム基礎と業務フロー	4/7(金)	合同会社
【オンライン】	一般的な会社を題材に、業務フローア	(1日間)	Haikaracity
	ルゴリズムなどの基礎知識を学習		(仙台市)
C 言語によるプロ	Java を円滑に学習する上での基盤技	4/10 (月) ~13 (木)	
グラミング基礎	術として、C言語を習得しながらプロ	(4日間)	
【オンライン】	グラミングの基礎を学習		
データベースと	MySQL による DB 操作の基本を学習	4/14(金) ~18 (火)	SubSpace
SQL 基礎		(3日間)	(札幌市)
【オンライン】			
Web 系技術基礎	フロントエンド技術(HTML/CSS/	4/19 (水) ~25 (火)	合同会社
【オンライン】	JavaScript)を学習。学んだ技術によ	(5 日間)	Haikaracity
【集合】	るホームページ作成発表も実施	※25(火)発表のみ集合	
③ Web アプリケー	-ション開発(基礎)コース	4/26(水)~6/1(木)	22 日間
Java プログラミン	Java 言語プログラミングを学習	4/26 (水) ~28 (金)	合同会社
グ	(5/2(月)、6(金))は休講)	5/9(火)~16(火)	Haikaracity
【オンライン】		(9日間)	
IT システム基礎 II	オブジェクト指向型言語での開発に	5/8(月)	
【オンライン】	必要な UML とシーケンス図を学習	(1日間)	
Webアプリケーシ	サーブレット/JSP による Web プロ	5/17 (水) ~29 (月)	(有) ノヴァトレ
ョン開発基礎	グラミングを学習	(8日間)	ード (東京都)
【オンライン】		※17(水)環境設定	現役 SE
【集合】		のみ集合	
DB 連携	JDBC による DB 連携を学習	5/30 (火) ~6/1 (木)	
【オンライン】		(3日間)	
コミュニケーショ	これまでを振り返っての気づきと振	5/26(金)	AM: MISA 事務局
ン	り返り	(1日間)	PM:
【集合】	午前:資料作成	(企業担当者の参観は	各講座の講師陣
	午後:個人プレゼンテーション	オンライン)	受講企業ご担当者

④ システム開発実	践(基礎) コース 6	/2 (金) ~17 (月) 1	2 日間
システム開発実践	これまで学んだ内容を用い、詳細設	5/31 (火) ~6/19 (月)	(有)ノヴァトレ
基礎(模擬演習)	計・工程表に基づく Web システムの	(11.5 日間)	− F`
	製造・テストを実施。開発はモジュー	【集合研修予定日程】	現役 SE
【オンライン	ル/個人単位に細分化を行い、個人の	◆6/2(金)、5(月)の	
+集合】	技術向上とチームでの円滑な結合テ	要件定義	
(ハイブリッド)	ストの両立を図ります。	◆ 6/9 (金) の	
		中間レビュー	
		◆6/19(月)成果発表	
		(企業担当者の参観は	
		オンライン)	
ITシステム基礎Ⅲ	セキュリティ、個人情報保護、派遣法、	6/19 (月)	元 MISA 理事
【集合】	著作権法などについて学習	(0.5 日間)	大森 清視

<集合研修での開催予定日程>

- ◆4/4 (火) ~6 (木) ビジネス基盤養成 ◆4/25 (火) 作成ホームページの発表レビュー
- ◆5/17(水) フレームワーク環境設定 ◆5/2
 - ◆5/26(金) コミュニケーション(振り返り)
- ◆6/2 (金)、5(月)、9(金)、19 (月) システム開発実践基礎(模擬演習)、IT システム基礎Ⅲ
- ※研修期間中を通じ、「Slack」を用いた教材や日報の共有、演習情報の共有を行います。
- ※各企業ご担当者の参観はオンラインで実施することを計画しています。
- ※ビジネス基盤養成を除く各コースの集合研修開催時には、演習用PCを受講者の皆様にご持参いただきます。
 - ・必要な環境は研修の中で都度インストール等を行うためインストールが許可されていることが必須
 - ・Microsoft Office は必須ではありません(Office 互換ソフトや Google などのクラウド利用でも可)
- ※新型コロナウイルスの感染拡大の社会的状況を勘案し、集合研修で開催を予定している一部日程または 全日程を遠隔(オンライン)開催に切り替える場合があります。

【本研修の利用・受講条件】

研修終了後に実施する「受講企業向け追跡調査」、「翌年以降 3 カ年の定着状況追跡調査」にご協力いただくこと

本研修は"宮城県の施策に基づく委託事業"であり成果指標は「研修受講後の定着」にあります。

→研修終了後、秋以降に実施する「受講者の定着状況に係る追跡調査」にご協力いたくことが本研 修利用の条件となります。

⇒研修受講の翌年度以降 3 カ年にわたって研修受講者の定着状況の調査も行います。これに協力いただくことも受講条件となります (メールで定着状況を報告いただくのみ)。

MISA 会員内外の幅広い企業への新人研修受講の機会を提供するため、「令和5年度認定職業訓練新人研修 (MISA 新人研修・人財委員会主催)」にお申込済みの企業様の本研修へのお申込はできません。

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会

2023 年度 新卒者等未経験者及び中堅層向け IT 技術者育成研修(宮城県委託) 受講申込書(事前予約申込)

※E-mailにてお申込みの場合は各項目を記載の上、WordまたはPDFファイルの添付により送信してください。 ※送信の際のパスワードの設定などは各社のポリシーに委ねます。

宛先: MISA 事務局 FAX: 022-217-3055 E-mail: misa@misa.or.jp

研修窓口担当者の情報

申込日(本書送付日)	2023	年	月	B	
会社名					
研修窓口担当者 所属・役職・氏名					
連絡先 TEL		連絡先	E-mail		

受講者の情報(受講者名/受講希望科目)

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	受講者1	受講者 2
フリガナ	文冊 1	文件4 4
氏 名		
	1. 新卒(新規学卒)	1. 新卒(新規学卒)
新卒・中途の別	2. 第二新卒(既卒)	2. 第二新卒(既卒)
	3. 中途(社会人経験者)	3. 中途(社会人経験者)
【新卒・第二	(学校名・学部・学科・専攻まで正確に記入願います)	(学校名・学部・学科・専攻まで正確に記入願います)
新卒のみ】		
卒業校・学部・		
学科		
特記事項		
要望事項		

※上記受講者以外に3月までに追加で採用/本研修への申込予定がある場合は、現時点での見込人数や決定見込み時期などを特記事項欄 にご記入ください

(⇒本申込書では申込みとならず決まった段階で別途お申込みが必要ですが、その時点での受け入れはできる限り配慮いたします)

- ・ 申込み受付後、受理通知を速やかにメールにて行います。
- ・ 研修会場/研修受講の案内につきましては、宮城県との契約締結以降に順次ご案内をさせていただきます。
- ・ ご記入いただいた個人情報は本研修の運営にのみ使用いたします。
- ・ 3月までの採用決定をあらかじめ見込んだ「受講者未定での人数枠申込み」は不可です(受理できません)。

【お申込締切:原則として先着順に定員になり次第締切いたします】

[※]窓口担当者名、連絡先は研修の窓口担当者(今回の受講申込に関する担当者)を記入してください。 研修受講決定通知、研修受講案内はすべて記載の窓口ご担当者宛にお送りいたします。